

【自己住宅 記載例】

事業計画書

ア 計画施設内容(事業を行う理由等)

自己住宅 木造 2階建 床面積 $\times \times \times \text{m}^2$

事業(転用)が必要になった理由
の詳細を記載してください。

(理由例1)

妻、子2人と4人家族で市内のアパートに住んでおりますが、子供の成長とともに、手狭になってきたことから、自己住宅が必要となってきたため。

(理由例2)

現在、市内の実家に両親、祖父母、妻、子3人と同居しているが、子供の成長とともに手狭になってきたことから、独立し、自己住宅を建築したいため。なお、実家には、引き続き、両親、祖父母が住む。

イ 候補地の検討(※他の土地での代替可能性を検討すること)

- ・ 候補地として選定した要件(条件)

事業目的を達成する上で必要な条件として、以下のことを満たしている土地を選定地とした。

- ① 必要最小限の面積を確保できること。
- ② 建築基準法の接道条件等を満たすこと。
- ③ 周辺農地に支障がないこと。

【候補地A(申請地)】

- ① 下妻市〇〇字〇〇 畑 $\times \times \text{m}^2$
- ② 土地の面積 全体面積 $\times \times \text{m}^2$
うち農地面積 $\times \times \text{m}^2$
- ③ 農振法との関係
農業振興地域 内・外
農用地区域 内・外
- ④ 都市計画法との関係
都市計画区域 内・外 用途地域内・無指定地域内
地域区域の種類 _____
(土地の状況) 畑
(周辺農地への影響) 支障なし
(検討結果) イ 候補地の検討に記載のとおり、諸条件を満たしているため選定した。

【候補地B】

- ① 下妻市〇〇字〇〇 畑 $\Delta \Delta \text{m}^2$
- ② 土地の面積 全体面積 $\Delta \Delta \text{m}^2$
うち農地面積 $\Delta \Delta \text{m}^2$
- ③ 農振法との関係
農業振興地域 内・外
農用地区域 内・外
- ④ 都市計画法との関係
都市計画区域 内・外 用途地域内・無指定地域内
地域区域の種類 _____
(土地の状況) 畑
(周辺農地への影響) 周辺農地の耕作に影響を与える。

代替性の検討について申請地以外の候補地を挙げて、不選定の理由を記載してください。なお、申請地以外の候補地は、原則、農用地区域外農地としてください。

(検討結果)

- (例1) 接道がなく、また集落から離れていることから住宅地としてふさわしくないため、転用を断念した。
- (例2) 農振農用地に近接した農地(畑)であり、隣接農用地の日照等に影響を与えるため、転用を断念した。

○ 添付書類

候補地位置図は、別添、付近状況図のとおりです。

候補地の場所がわかる地図(付近状況図等)を添付してください。

ウ 地目別面積

畑 × × m²

併せて利用する非農地がある場合記載してください

エ 申請に係る農地と一体として利用する、農地以外の土地の権利の取得見込み

併せて利用する宅地、(〇〇字△△ 100-1 300 m²)を父より使用貸借する。

オ 用水・排水・調整池計画

給水: 上水道 雨水: 敷地内処理

雑排水・汚水: 合併浄化槽処理後、敷地内処理

カ 防災計画(工事中・施工後)

周辺に配慮いたします。

キ 周辺農地の営農条件への被害防除対策(農業用排水施設、日照、通風への影響、土砂流出防止等)

周辺農地への被害はありません。

ク 隣地農地所有者・耕作者への説明状況等

隣接農地所有者(〇〇〇氏・令和□年□月□日に説明実施済)

隣接農地所有者(△△△氏・令和□年□月□日に説明実施済)

「いつ説明を実施したか」を記載してください。

ケ 一時転用期間の説明…必要最小限度の期間であることの説明

一時転用ではありません。

コ その他(離農措置等)事業が必要になった理由の詳細を記入

該当しません。